

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S23	－	施策名	道路・河川維持修繕		
担当部課	建設部土木課		関係部課			
基本情報	総合計画	基本方針	2	リコモでにぎわい交流するまち		
		分野別項目	3	安全で快適な道路を整える		
		施策の進め方	2	市道の整備・維持管理		
	まちづくり行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～		
		政策分類	6	地域の安心安全をみんなで作る		
その他(関係法令、要綱等)	道路法・道路構造令					
施策開始の背景、経緯等	円滑な交通を確保するため、安全な道路網を構築する必要がある。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市道のパトロール、穴埋めをおこなうことで、道路の損傷を早期に処置するとともに、路面清掃等を行い快適な通行を確保し、また、大規模に修繕が必要な舗装修繕、側溝修繕を計画的に行う。また、河川においても損傷を早期に処置するとともに、修繕を行う。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市の管理する道路・河川、道路利用者				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 道路利用者の安全で快適な通行を確保する。				
	施策に係る主なコスト	① 修繕料(道路維持費)	17,335 千円	② 道路維持修繕工事	7,285 千円	
目標・成果推移	A	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		目標	目標	目標	目標	目標
	道路パトロール	職員による道路パトロールを実施し、道路の現状把握と異状の早期発見に努める	職員による道路パトロールを実施し、道路の現状把握と異状の早期発見に努める	職員による道路パトロールを実施し、道路の現状把握と異状の早期発見に努める	職員による道路パトロールを実施し、道路の現状把握と異状の早期発見に努める	職員による道路パトロールを実施し、道路の現状把握と異状の早期発見に努める
		実績	実績			
	B	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		目標	目標	目標	目標	目標
緊急維持修繕工事	道路・河川損傷をいち早く修繕することにより、安全な走行環境の確保やに努め、河川災害を防止する	道路・河川損傷をいち早く修繕することにより、安全な走行環境の確保やに努め、河川災害を防止する	道路・河川損傷をいち早く修繕することにより、安全な走行環境の確保やに努め、河川災害を防止する	道路・河川損傷をいち早く修繕することにより、安全な走行環境の確保やに努め、河川災害を防止する	道路・河川損傷をいち早く修繕することにより、安全な走行環境の確保やに努め、河川災害を防止する	
	実績	実績				
緊急維持修繕工事を81件行った	緊急維持修繕工事を69件行った					
環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣市町村のほとんどが実施している。				
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) －				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 道路・河川施設の損傷を避けることは出来ないが、早急な修繕や、施設の長寿命化を図ることで、道路・河川環境を確保した				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) 市内の道路・河川損傷を、くまなく速やかに発見することは困難であり、新たな点検方法等、改善情報に常に気を配ることが重要となる。				
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 路面損傷の大きい区間を優先的に舗装修繕工事を実施しているが、延命措置を施すための点検及び有効な修繕手法を検討し、事業効果を向上させる必要がある。				